

# 因果関係と相関関係

研究例1) なぜある自治体は人口が増加しているか。仮説としての教育費。

研究例2) 中心市街地活性化の補助事業(交付金)がどれくらい効果があったか。仮説としての交付金。

研究例3) なぜある地域の鉄道は路線廃止され、ある地域の鉄道は存続しているか。仮説としての鉄道会社のサービス多様化。

研究例4) なぜある商店街は活性化し、ある商店街は衰退するのか。仮説としての商品の多様性。

研究例5) なぜ地域ごとに健康寿命に違いがでるのか。仮説としての保健所の取り組み。

**薬の効果を調べるためのモルモット実験。  
どのような実験方法が適切か？**

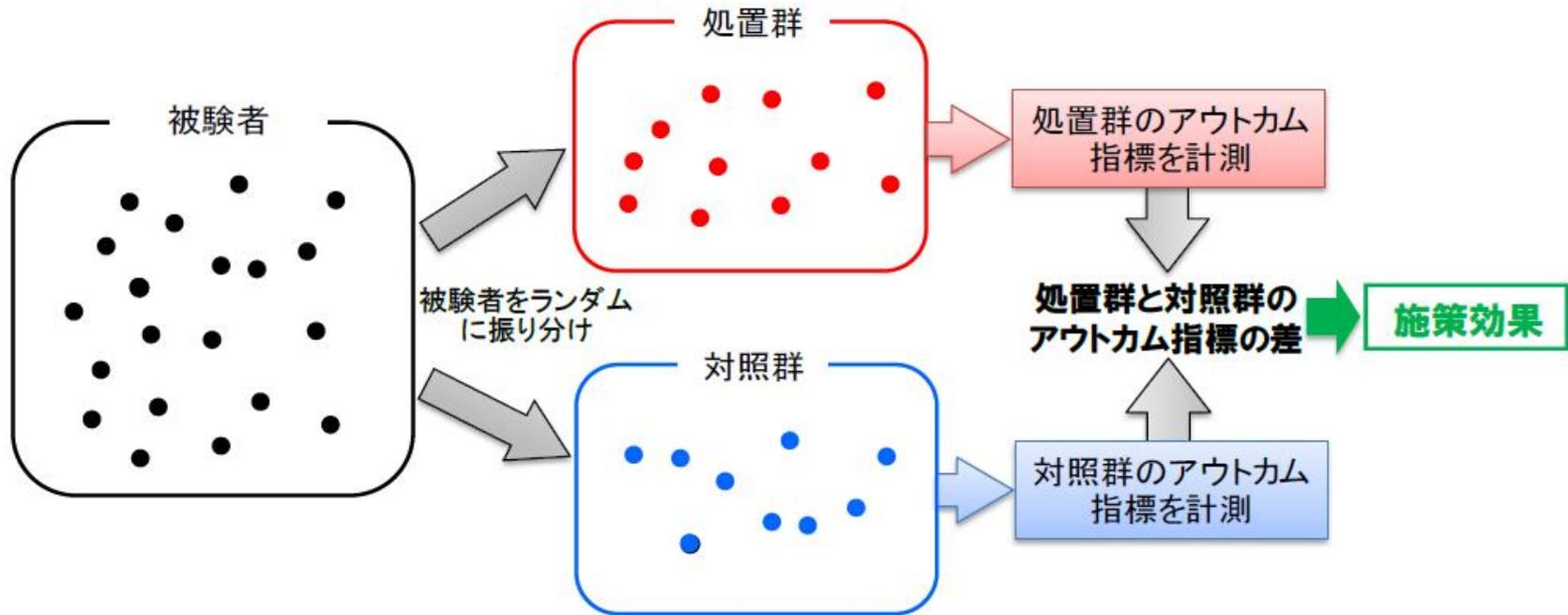
**← 同様の考え方が政策効果の検証に応用**

**時系列データとクロスセクションデータ**

**データの性格によって分析方法も異なる**

# ランダム化比較試験(RCT:Randomized Controlled Trial)

図表 3 RCT のイメージ



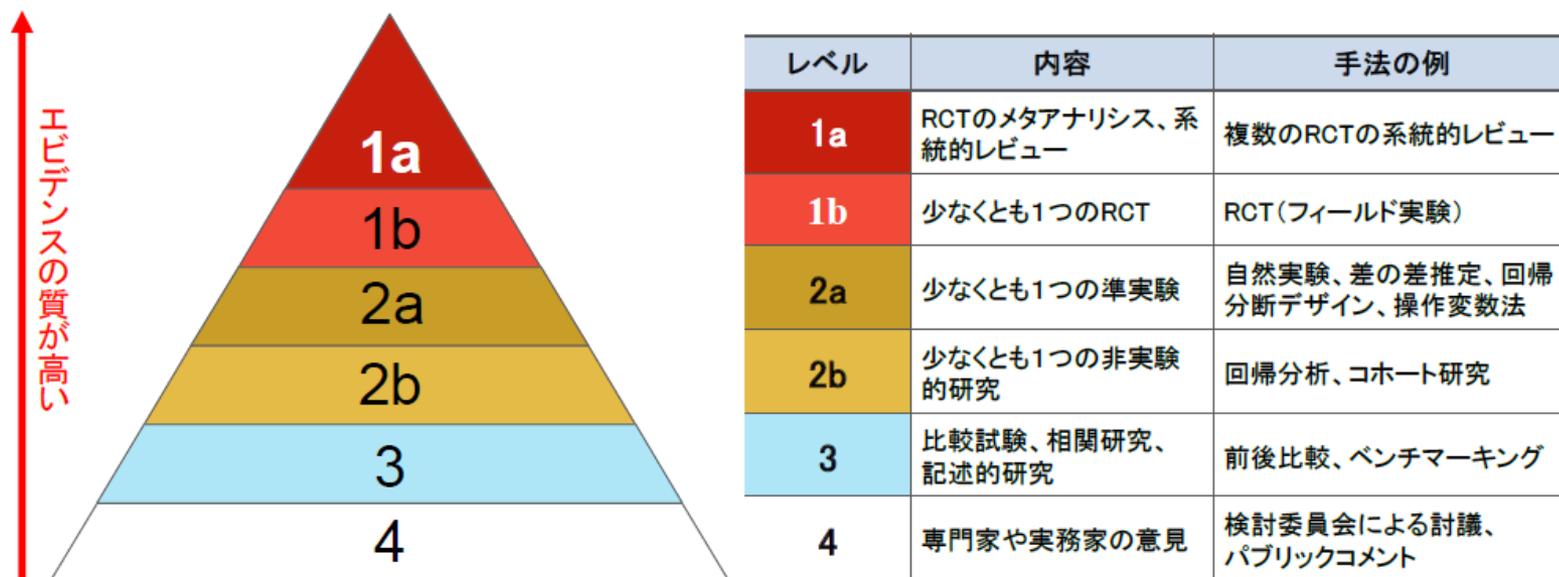
(出所)小林(2014)

**このとおりの実験を行うことはかなり困難ですが、  
考え方を理解してください。**

三菱UFJ&コンサルティング「エビデンスで変わる政策形成」(2016年2月12日)

[http://www.murc.jp/thinktank/rc/politics/politics\\_detail/seiken\\_160212.pdf](http://www.murc.jp/thinktank/rc/politics/politics_detail/seiken_160212.pdf)

図表 2 各種手法のエビデンスレベルと具体例



(出所) 惣脇(2010)等を参考に三菱UFJリサーチ&コンサルティング作成

# では、どうすれば良いか？

研究例1) なぜある自治体は人口が増加しているか。仮説としての教育費。

研究例2) 中心市街地活性化の補助事業(交付金)がどれくらい効果があったか。仮説としての交付金。

研究例3) なぜある地域の鉄道は路線廃止され、ある地域の鉄道は存続しているか。仮説としての鉄道会社のサービス多様化。

研究例4) なぜある商店街は活性化し、ある商店街は衰退するのか。仮説としての商品の多様性。

研究例5) なぜ地域ごとに健康寿命に違いがでるのか。仮説としての保健所の取り組み。